

# クリエイツ「震災復興・原発震災」提言シリーズ発刊

3.11以降、日本は災害列島であることをあらためて強く感じる。毎年襲来する台風をはじめ、地震・竜巻など予測困難な災害も多い。地震は地球全体で活動期に入っている中、世界のM6以上の地震の2割が日本で発生している。そして、その日本に55基もの原発があり、福島「原発震災」ともいうべき大惨事は収束のめどさえまだ立っていない。

本シリーズは、災害対応が極めて重要な国民的課題となっているいま、大災害に遭遇した時に備え、被災者を含めた多くの方々に有意義な情報を届けるものである。



震災復興・原発震災  
提言シリーズ3  
PROPOSAL SERIES

- 1 災害救助法とは何か
- 2 災害救助法の仕組み
- 3 災害救助の種類  
—— 救助の内容と課題
- 4 災害救助法の課題と展望  
資料・提言 14本

## CONTENTS

津久井進・出口俊一・永井幸寿  
田中健一・山崎栄一  
兵庫県震災復興研究センター  
編 著

# 「災害救助法」 徹底活用

災害救助法を徹底的、最大限に活用して  
災害に直面した人々の  
いのちと生活を守る！

被災者救助の徹底活用法と  
災害救助制度の課題をはじめて提起！  
理解と運用は災害対応の基本、復興への重要な備え

大震災後、避難所の数すら把握できず、食事はおにぎりやパン、避難所の間仕切りがない、そして、震災関連死千人規模という事態に。兵庫県佐用町、紀伊半島台風の大水害、大震災の木造仮設住宅の導入など、災害救助法を徹底活用すれば被災者を救える。

A5判192頁・定価2100円(税込) ISBN978-4-86432-076-2 C0036

## 1 東日本大震災 復興への道 神戸からの提言

塩崎賢明、西川榮一、出口俊一、兵庫県震災復興研究センター◎編  
阪神・淡路大震災から16年余、国内外の震災や災害のたびに、神戸の地から一貫して「人間復興」を提言し続けてきた兵庫県震災復興研究センターが、長引く東日本の「震災復興」「原発震災」における提言！ A5判180頁・定価1890円(税込)

## 2 ワンパック専門家相談隊、 東日本被災地に行く

士業・学者による復興支援の手引き

阪神・淡路まちづくり支援機構付属研究会◎編著

被災者救援に阪神の経験とその後の災害研究から復興まちづくりの専門家的視点を提起。  
A5判95頁・定価1050円(税込)

続刊 ④原発震災と東日本の復興 ⑤阪神・東日本大震災と“復興災害”(発行予定)

兵庫県震災  
復興研究センター

〒650-0027 神戸市中央区中町通3-1-16 サンビル201号  
TEL.078-371-4593 FAX.078-371-5985  
メール td02-hrq@kh.rim.or.jp URL : http://www.shinsaiken.jp/  
●書店でお求めの場合は、「かもがわ出版」発売の本とご注文ください。

発行 | クリエイツ  
かもがわ  
ホームページ www.creates-k.co.jp